

札幌オリンピック展示コーナー新設業務処理要領

1. 業務名

札幌オリンピック展示コーナー新設業務

2. 業務目的

展示ケース、グラフィックパネル、映像展示器等を新たに製作・設置するとともに、既存展示ケースの移動設置等を行い、北海道博物館総合展示第4テーマに札幌オリンピック展示コーナーを新設する。

3. 業務内容

(1) 仮設

○養生他仕様

- ・ビニールシート等により作業現場周辺の床、壁、展示ケース等を養生・保護する

(2) クローズアップ展示パネル新規製作

○ベースパネル仕様

- ・数量：1基
- ・サイズ：1030mm×728mm×厚さ25mm (B1サイズ)
- ・素材・仕上げ：木製ベース化粧板仕上げ、アクリルパネルローレット止め。
- ・コ字状取り付け金具2個取り付け。(既存類似取り付け金具を確認し、同様の仕様とする)

○グラフィックパネル仕様

- ・数量：1枚
- ・サイズ：1030mm×728mm (B1サイズ)
- ・素材・仕上げ：再剥離シート+インク JET プリント、木製ベースに貼り付け後にアクリルパネルローレット止め。
- ・使用写真、イラスト、文字原稿等は支給する。

○壁面受け金具仕様

- ・ブラケット・左：A-289S ニッケルサテン 呼名50 (図面参照)
- ・ブラケット・右：A-287S ニッケルサテン 呼名50 (図面参照)
- ・バー：システムバー ST□14×24 長さ750mm 焼付け塗装 日塗工 GN-90 (図面参照)
- ・これらの金具を取り付ける壁面のベース金具は、既存設置済みのものを使用する。

○使用接着剤等仕様

- ・環境省基準「フォースター」以上の接着剤等を使用すること。

(3) 小テーマパネル新規製作

○ベースパネル仕様

- ・数量：1基
- ・サイズ：2400mm×1500mm×厚さ30mm、図面位置にフレーム(化粧板仕上げ・白色)を設置
- ・素材・仕上げ：木製ベース、インク JET プリント紙を下地ポリ合板貼り、ラミネート加工貼り。
- ・コ字状取り付け金具8個取り付け。(取り付け金具は支給)
- ・壁面受け金具は支給する。
- ・使用写真、イラスト、文字原稿等は支給する。

○使用接着剤等仕様

- ・環境省基準「フォースター」以上の接着剤等を使用すること。

(4) 展示ケース新規製作

○ガラスケース天板仕様

- ・数量：1枚
- ・サイズ：902mm×650mm×厚さ6mm
- ・素材・仕上げ：ガラス板角面取り仕上げ、飛散防止フィルム貼り、ガラス版面に金具（支給）を取り付けるための穴（径10mm）を4カ所開ける。（穴の位置は図面参照）
- ・天板と側板ガラスを取り付ける金具は支給する。

○ガラスケース側板仕様

- ・数量：1基 ①～④のガラス板を組み立てる。
- ・サイズ
 - ①450mm×900mm×厚さ6mm
 - ②450mm×900mm×厚さ6mm
 - ③450mm×634mm×厚さ6mm
 - ④450mm×634mm×厚さ6mm
- ・素材・仕上げ
 - ①ガラス板角面取り仕上げ、飛散防止フィルム貼り、ガラス版面に金具（支給）を取り付けるための穴（径10mm）を2カ所開ける。（穴の位置は図面参照）
 - ②ガラス板角面取り仕上げ、飛散防止フィルム貼り、ガラス版面に金具（支給）を取り付けるための穴（径10mm）を2カ所開ける。（穴の位置は図面参照）
 - ③ガラス板角面取り仕上げ、飛散防止フィルム貼り
 - ④ガラス板角面取り仕上げ、飛散防止フィルム貼り
- ・天板と側板ガラスを取り付ける金具は支給する。

○ケース内ステージ仕様

- ・数量：1基
- ・サイズ：882mm×630mm×厚さ20mm
- ・素材・仕上げ：木製ベース、布貼り仕上げ。（キャンパス地・白色、既存類似ステージを確認し、同様の仕様とする）
- ・台との固定は、接着による固定。

○ケース台（上部平板）仕様

- ・数量：1基
- ・サイズ：1000mm×750mm×厚さ30mm
- ・素材・仕上げ：木製ベース、塩ビシート貼り仕上げ。（木目調・焦茶色、既存類似ケース台を確認し、同様の仕様とする）

○ケース台（下部）仕様

- ・数量：1基
- ・サイズ
高さ380mm×幅300mm×奥行700mm、下部に高さ40mm×幅290mm×690mmのハバキ部を製作。
- ・素材・仕上げ：木製ベース、塩ビシート貼り仕上げ。（木目調・焦茶色、既存類似ケース台を確認し、同様の仕様とする）
- ・ガラスケースとケース台上部天板の固定は、コーキング処理とする。
- ・ケース台上部天板と下部との固定は、木工ボンド、ネジ止めとする。
- ・ケース台下部と床との固定は印籠固定とし、木工ボンド、ネジ止めとする。

○使用接着剤等仕様

- ・環境省基準「フォースター」以上の接着剤等を使用すること。

(5) 既存展示ケース移設及び床補修

- ・北海道博物館総合展示室の別添図面の位置に既存ケースを移動（現状位置から約数10cm移動）し印籠固定する。
- ・移動後、既存ケース設置位置のバケットフロアを補修する。
- ・ケース台下部と床との固定は印籠固定とし、木工ボンド、ネジ止めとする。

(6) 映像展示器

○使用モニター仕様

- ・ 展示モニター：SDHC カードの再生可能な 32 インチモニター（SP320-DM モニター、又は同等品）
- ・ モニター専用取り付け金具

○メディア仕様

- ・ SDHC カード 16GB。
- ・ タイトル画面作成および映像本編に字幕を挿入すること。
- ・ 映像データは支給する。
- ・ 映像データは、差し替え可能な仕様とすること。

○モニターカバー仕様

- ・ サイズ：幅 1000mm×高さ 2600mm×奥行き 130mm×厚さ 20mm、モニター設置部の分穴位置、センサースイッチの位置は図面参照。
- ・ 素材・仕上げ：木製ベース、クロス貼り仕上げ。（クロス：リリカラ/LW455・白色）

○人感センサースイッチ

- ・ 人が前に立つと 100V の通電をし、タイマー制御で映像終了にあわせて電源がおちる仕様の人感センサースイッチ。

○使用接着剤等仕様

- ・ 環境省基準「フォースター」以上の接着剤等を使用すること。

(7) (2) ~ (6) の資材運搬、現場設置（電源工事含む）等

4. 納品・設置場所

- ・ 北海道博物館総合展示室第4テーマ（北海道博物館職員の指定する位置）

5. 特記事項

- ・ 本仕様書に定めのない事項であって、業務上必要な事項については業務担当員との協議に基づき実施すること。
- ・ 設置する展示ケース等について環境測定（VOC）測定を実施すること。
- ・ 設置する展示ケース等について現場設置前に、有機酸、アンモニア等の十分なカラン作業を実施すること。
（製作後1ヶ月程度、換気等を行うこと）